

各回  
募集

# 知っておきたい！ 防災スキル講習会



- ① ドラえもんの袋のように避難生活に必要な物が飛び出す防災ずきん！
- ② 耐熱ビニール袋による不思議な調理！
- ③ 災害時に役立つ施設等を歩いて探そう！まちの魅力再発見！

第1回 1月28日(日)10:00~12:00  
バスタオルで作る防災ずきん  
～避難所もこれで安心！

立川市災害ボランティアネット 新井明子副代表

材料費:300円  
持ち物:バスタオル、裁縫道具ほか(申込時に詳細をご案内します)  
定員:20名

第2回 2月25日(日)9:30~12:00  
エッこれって非常食？  
～みんなで作って食べてみよう！

立川市災害ボランティアネット 新井明子副代表

材料費:300円  
持ち物:エプロン、バンダナ、タオル、食器用ふきん  
定員:20名

第3回 3月18日(日)13:00~17:00  
防災まち歩き  
～まちの魅力再発見！

立川市災害ボランティアネット 矢野和孝代表

1時間半程度、災害のイメージでまちを歩き、ワークショップで振り返ります(飲み物持参)  
定員:30名 【無料】

【会場】

女性総合センター  
アイム 5階

保育各回5人

1歳以上学齢前

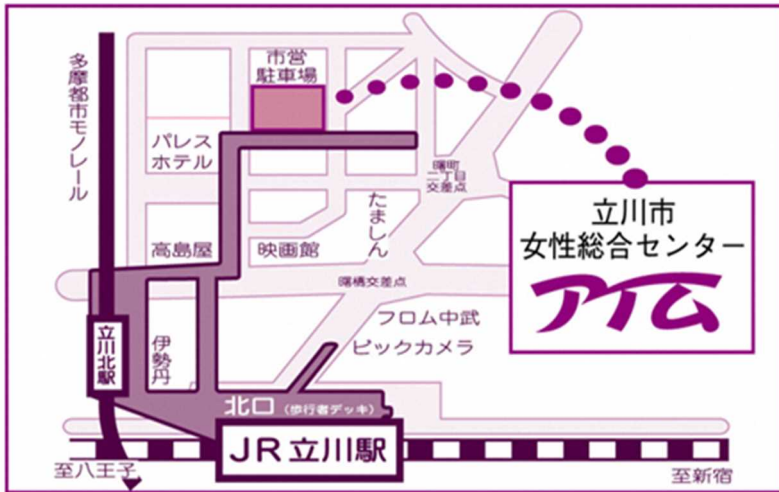
申込先: 男女平等参画課

TEL 042-528-6801

受付開始:12月25日(月)~

主催 立川市男女平等参画課

協力団体  
立川市災害ボランティアネット



## 【会場のご案内】

立川市女性総合センター・AIM  
〒190-0012 立川市曙町2-36-2  
(立川駅北口より歩行者デッキで徒歩7分)

TEL 042 (528) 6801  
FAX 042 (528) 6805

\* 駐車場はありません。ご来館の際は、公共交通機関をご利用下さい。

\* 女性総合センター・AIMは、男女平等参画の推進や消費生活の向上のための拠点として設置されました。

## 協力団体：立川市災害ボランティアネットとは？

### 立川市災害ボランティアネットで 豊富な社会経験を活かしてみませんか！！

立川市社会福祉協議会の呼びかけに応え市民有志が、2011年3月の東日本大震災を目の当たりにして、他人事ではないと切迫する多摩直下地震などに備える市民防災力向上の啓発活動を目的として、設立された団体です。

活動の過程で、立川市社会福祉協議会、立川市防災課、男女平等参画課、協働推進課とも連携させていただいています。『多摩直下地震といえども、区部の方がひどい被害想定、テレビなどは政治、経済の中心地・区部被災地を映し、多摩には救援は来ないと思わなければいけない。多摩は自立して備えなければならない。』との専門家の指摘もあります。自助を基本に、共助を確立する地域防災に寄与したいと活動しています。防災は総合力です。多様な人材が必要です。

2017年9月現在、会員41名（女性部15名）防災講座受講生228名。

### どんな活動をしているの？！

- 出前講座～「立川での災害に備える」「避難所運営」「子育て世代向け講座」「ほのぼの灯りづくり」など防災減災の出前講座を行っています。  
立川市男女平等参画課と「女性の視点を入れた防災講座」4年間共催。
- 人材育成事業～地域で防災・減災啓発の人材育成の「リーダー養成講座」を5年間開催。今年から【市民のための体験型防災講座（初級編）】を実施。
- 訓練参加～市総合防災訓練、地域防災訓練、立川南口商店会防災フェスタ等参加。
- 定例会～毎月、定例会を開催し、テーマを決め研さんに励んでいます。
- 詳しい活動はホームページをご覧ください。 <http://tachisaibo.org/>
- 問合せ先～代表・矢野まで 080-5001-6219 [tachi.saibou@gmail.com](mailto:tachi.saibou@gmail.com)